
「周術期ペーシング閾値不良を認めたリードレスペースメーカにおける電氣的パフォーマンスの経時変化」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの検査データを用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大国際医療センターアイアールビーの承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、既得の検査データやカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2017年9月1日から2022年8月31日の期間にて、当院の心臓内科/不整脈科に入院し、リードレスペースメーカ植え込みを実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

リードレスペースメーカ植え込み後、周術期に閾値が高値であった症例と低値であった症例の検査データ（閾値・抵抗値）植え込み手術時の情報、および患者背景を比較することで、リードレスペースメーカの電氣的パフォーマンスを調査します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2024年3月31日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

当院で施行されたリードレスペースメーカの検査データ（閾値・抵抗値など）植え込み手術時の情報（留置部位、展開数、タインの本数など）および患者情報（原疾患、既往歴、年齢・性別、心エコーなど）を調査します。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である山崎春華が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

当院において、リードレスペースメーカを植え込んだ患者さんの検査を実施した際の検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・ 埼玉医科大学国際医療センター	ME サービス部	山崎春華（研究代表者）
・ 埼玉医科大学国際医療センター	ME サービス部	吉田 譲
・ 埼玉医科大学国際医療センター	心臓内科/不整脈科	池田 礼史
・ 埼玉医科大学国際医療センター	ME サービス部	古賀 悠介
・ 埼玉医科大学国際医療センター	ME サービス部	山崎 太貴
・ 埼玉医科大学国際医療センター	看護部	金井 利沙
・ 埼玉医科大学国際医療センター	看護部	寺崎 義貴
・ 埼玉医科大学国際医療センター	心臓内科/不整脈科	筒井 健太
・ 埼玉医科大学国際医療センター	心臓内科/不整脈科	森 仁
・ 埼玉医科大学国際医療センター	心臓内科/不整脈科	加藤 律史
・ 埼玉医科大学国際医療センター	心臓内科/不整脈科	松本 万夫

4. 試料・情報の管理責任者

- ・ 埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部 山崎春華（研究代表者）

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部 山崎春華

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397・1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：周術期ペーシング閾値不良を認めたリードレスペースメーカーにおける電氣的パフォーマンスの経時変化

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部 山崎春華